

第188回暮らしのSDGs学習会					
会議年月日	R5年5月12日	時間	13:30~16:00	場所	生涯学習センター
出席者	梅木、高橋、下田、吉永、平手、難波、筒井、横田、石垣、増永（記）				
議 題					
第188回暮らしのSDGs学習会を開催しました。					
1. 日時	2023年5月12日 13:30~16:00				
2. 会場	流山市 生涯学習センター（3F）大会議室				
3. テーマ	地球温暖化のメカニズムについて				
4. 内容	自己紹介				
	温暖化メカニズムについて				
	”講演の内容”=講師の主張				
	<p>「地球温暖化」に関心があり二酸化炭素が主要な原因ではなく環境破壊が最大の原因と信じていました。そして化石燃料の使用もその一因（排熱）が主問題だろうと感じていました。又、ヒートアイランド現象と地球温暖化は「同根」だとも思っていました。この分野の専門家ではないので世界的合意のある「二酸化炭素原因」に敢えて反論するつもりも根拠も全くありません。</p> <p>「人はなぜ二酸化炭素が原因だと信じている？」や「政治的・産業的な意図がある？」と感じて30年を過ごしてきました。「温暖化のメカニズム」に関心を持ち続け、徐々に知識も増やすことができました。2020年コロナ禍が原因で二酸化炭素の排出が5%、前年から減少した社会的変化の事実にも拘らず、大気中の二酸化炭素濃度は上昇し、温暖化の進行が止まらない状況に「カーボンニュートラルは無駄金使い」と感じながら約3年間勉強し直し、現在に至り、世の中で説明されている二酸化炭素が大気を暖めるロジックには賛成できないでいます。</p>				
5. 講師	梅木 陽一郎（外部講師）				
	<p>*元事業所で研究業務及び登録を担当。学部は農学でウイルスも研究。現在は自治会の仕事を手伝いをして多忙である。</p> <p>*化石燃料で発電することで温暖化+原発排熱による海水温上昇。（意見）大気はどの様に温められるのか？</p> <p>他の観点からの温暖化については、国や環境センターの指導が強い。（意見）人為的な温暖化、特に水蒸気については、どの様に考えるべきか。</p> <p>*人が活動することでエネルギーは使われるので、使い方の工夫が必要になる。</p> <p>*どのような活動でも目標の数値化が必要になる。（意見）</p>				
次回の予定					
・開催日時	毎月第2金曜日（原則） 次回は 6月9日13:30~				
・場所	流山市生涯学習センター 3F 大会議室				
・テーマ	行政の出前(ゼロカーボンシティを目指して)				
・講師	流山市環境政策課				
・開催案内・お知らせは学習テーマが決まり次第、会員の皆様へはメールで、会員外の方々には、当OBNホームページでご案内します。					
以上					